

貸借対照表

(2023 年 12 月 31 日 現在)

株式会社アルミ工房萩尾

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	232,207	I 流動負債	26,062
現金及び預金	187,576	買掛金	13,281
受取手形	1,087	1年以内返済予定長期借入金	1,190
売掛金	60,104	未払金	6,486
商品	8,600	未払費用	3,170
前払費用	2,472	未払法人税等	169
未収入金	5,760	預り金	1,764
立替金	20	II 固定負債	8,810
貸倒引当金	△ 33,414	長期借入金	8,810
II 固定資産	29,269	負 債 合 計	34,872
1.有形固定資産	1,073	(純資産の部)	
建物	494	I 株主資本	226,604
車両運搬具	214	1.資本金	5,000
工具器具及び備品	364	2.資本剰余金	10,000
2.無形固定資産	7,166	その他資本剰余金	10,000
ソフトウェア	7,166	3.利益剰余金	211,604
3.投資その他の資産	21,030	利益準備金	1,250
繰延税金資産	11,067	その他利益剰余金	210,354
出資金	150	その他利益剰余金	20,500
敷金	900	繰越利益剰余金	189,854
長期差入保証金	6,484	II 評価・換算差額等	0
保険積立金	2,299		
長期前払費用	38		
会員権	90		
		純 資 産 合 計	226,604
資 産 合 計	261,477	負 債 ・ 純 資 産 合 計	261,477

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

商品 : 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) : 定率法

ただし、1998 年 4 月 1 日以降に取得した建物(附属設備は除く)、2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物付属設備および構築物は定額法

(2) 無形固定資産(リース資産を除く) : 定額法

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 : リース期間定額法

3. 引当金の計上根拠

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

商品の販売 アルミを中心とした住宅サッシやエクステリア商材等の販売取引を行っております。これらの販売については、主として顧客に商品及び製品それぞれを引き渡した時点で、顧客に商品及び製品の法的所有権、物理的占有、商品及び製品の所有に伴うリスク及び経済価値が移転し、支払を受ける権利が確定するため、その時点で収益を認識しております。ただし、当該国内の販売については、出荷時点で収益を認識しております。

取引の対価は、履行義務を充足してから主として1年以内に受領しており、重大な金融要素は含んでおりません。

当期純損益

1. 当期純利益は9,112千円であります。
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。